

これまでのあらまし

- ・2019年台風第15号、第19号、10月25日(金)の豪雨による災害は広範囲に及んでいます。
- ・日本福音ルーテル教会は、NCC-J(日本キリスト教協議会)の働きであるACT・JAPAN・FORUMの災害対応に加わりました。エキュメニカル(超教派)の働きです。既に初動支援金が捧げられました。
- ・また「ボランティア」が呼びかけられたため、西教区長 松本義宣先生と各教会の理解のもと、山口県シオン教会牧師、下関・厚狭・宇部教会牧師が11月12日(火)に現地に出向き、作業してきました。
- ・今後、様々な可能性を現地関係者と協議し、紹介していきたいと思えます。お祈りを願います。(水原)

館山市の状況

- ・「館山市社協」では、今回の災害で設置された「ボランティアセンター」は既に解散されました。館山市は、災害復旧活動を社協HPによれば、地元関係機関、NPO団体に委託しています。
- ・11月12日(火)の作業では、ブルーシートの張られた家々、家屋内の倒木散乱の様子も見ました。一方で駅周辺の市街地では平穏かつ日常的な暮らしも営まれており落差に驚きました。(水原)

11月12日(火)活動報告

- ・当日は9名のボランティアが参加しました。JR館山駅にて水原師、act allianceの牧由希子氏と合流しました。
- ・被災され倒木や家屋の被害に遭われた方のもとへ牧氏の運転するレンタカーにて行き、撤去作業を行いました。
- ・現地に行って感じたことは、人海戦術によって対処できる内容、時期は過ぎていたということ。本日、重機持ち込みのボランティアが居たことでこなせた作業もありました。
- ・館山市社協のボラセンは既に閉鎖しており、今困っている人(社協に依頼したが、難しい作業のため後回しにされ、ボラセン閉鎖により対処のしようのない人)のニーズに応えるには体1つあれば良いというのではなく、バール、重機、チェーンソーといったある程度専門性のある力が必要だと感じました。(中島共生)

倒木処理をさせて頂いたお宅



大木の根を引っ張って運んでいる様子



編集 水原一郎(西教区・シオン教会)
発行 西中国地区宣教協議会内「牧師会」

お願いしたい支援(献金先)

郵便振替 00190-7-71734 (宗)日本福音ルーテル教会

「通信欄」「記載欄」等に、「災害支援」と必ず明記してください。支援活動に用いられます。

支援活動の様子は今後、この形でお知らせいたします。支援物資は現地近辺で購入させていただきます。